



令和7年度港北区医師会 災害対策講座

みんなで備える

災 害 医 療 対 策



■■大災害発生！地域の医療はどうなる？医師会の対策とあなたの「自助力」■■
港北区医師会の災害医療対策事業を紹介し、その経験から感じた「自助による減災対策」の重要性について解説します。

■■大規模災害で必要となるトリアージ■■

巨大災害発生時には災害医療を適応して救護活動を行う必要があります。そこで必要となるのがトリアージの概念です。トリアージは治療優先順位をつけるものと理解されている人が殆どだと考えます。

最大震度7の現場でのトリアージでは治療しないという選択が必要となります。皆さんに災害医療の特殊性をお話させていただきます。

日 時

2026年

2月7日(土)

開場 13:30

開演 14:00

~15:30

一般講演
14:10~14:30

『大災害発生！
地域の医療はどうなる？医師会の対策とあなたの「自助力」』

いしい のぶあき
石井内科医院 院長 石井信朗先生
(港北区医師会災害医療担当常任理事)

基調講演
14:30~15:10

『大規模災害で必要となるトリアージ』

かたやまとときたか
たるまちクリニック 院長 片山時孝先生
(港北区医師会副会長)

会 場

港北公会堂 ホール (港北区大豆戸町26-1)

参 加 費

無 料

申 込

不 要
(先着200名)

主催：港北区医師会/共催：神奈川県医師会/後援：港北区

[お問い合わせ]一般社団法人横浜市港北区医師会 事務局

✉ Kohoku-s@kohoku-doctors.com

〒222-0011 横浜市港北区菊名7-8-27

TEL 045(433)2367 · FAX 045(433)8911



診療中
横浜市